

附 錄

大正六年度福井縣學事狀況

總 說

大正六年度ニ於テ掌理シタル教育事務ノ梗概ヲ叙述スレハ小學教育ニ在リテハ就學出席ノ督勵ニ努メ以テ教育ノ普及徹底ヲ期シ師範其ノ他中等教育等ニ在リテモ各其ノ趣旨ニ依リ益成績ヲ擧クルコトニ意ヲ注キ殊ニ理化教授ノ刷新改良ヲ圖ル爲臨時縣費ヲ支出シ各校ニ實驗室ヲ建設シ專ラ實驗觀察ニ重キヲ置クコト、シ小學校ニ於テモ同シク實驗觀察ニ重キヲ置カシメ之ニ對スル施設ヲ爲スコトヲ獎勵セリ實業補習教育ニ在リテハ先ツ青年團設置標準ヲ定メ團員中義務教育ヲ終リタルモノヨリ二十歳迄ノ者ヲ實業補習學校ニ入學セシムルコト、シ更ニ實業補習學校設置標準ヲ設ケテ其ノ設立ヲ獎勵シ郡縣費ヲ補助スルノ規程ヲモ設定セリ又歐州ノ大戰等ニ關シテハ常ニ生徒兒童ニ訓誨ヲ怠ラス教育上意ヲ用非タルコト從來ノ如シ

學 齡 兒 童

學齡兒童ノ總數ハ男五萬八千四百六十一人女五萬四千七百五十五人ニシテ内就學ノ始期ニ達シタル者男五萬二百三十四人、女四萬六千八百二十三人ナリ其ノ就學ノ歩合ハ男九十九人四歩四厘女九十八人八歩九厘平均九十九人一步八厘ニシテ之ヲ前年ニ比スルトキハ男ニ於テハ異ナラサルモ女ニ於テ二歩二厘平均ニ於テ一步一厘ヲ増シタリ兒童就學ニ關シテハ法令ニ依リ之ヲ督責シ或ハ教育會學齡兒童保護會等ノ事業トシテ貧窮兒童ニ對シ食費ノ一部ヲ給シ若ハ學用品ノ給貸與等ヲ爲シ又本縣教育資金中ヨリ金員ヲ交附シテ補助獎勵セルコト從來ノ如シ

小 學 校

學校設置廢止並設備 學校ハ尋常百五十二、尋常高等百三十五高等ニシテ外ニ分教場百二十八アリ之ヲ前年ニ比スルニ尋常一分教場一ヲ減シ尋常高等一ヲ増シタリ設備ニ於テハ各學校トモ殆ト完成シ教授上管理上支障ヲ見ス

學級 尋常千七百四十七、高等二百九ニシテ前年ニ比シ尋常二十七、高等三ヲ増シタリ

二部教授 校舍營繕ノ爲一時二部教授ヲ爲シタルモノアリ

補習科及加設科目 高等補習科ヲ置クモノ一アリ又加設科目ヲ課スル學校尋常百三十九、分教場六十四、高等百三十三アリ

授業料 尋常小學校ニ於テ授業料ヲ徵收スルモノ福井市八校敦賀町三校アルノミナルモ高等小學校ニ於テハ授業料ヲ徵收スルモノ百二十六校アリ

教員 本年度末ニ於ケル本科正教員ハ男子二百二十二、女四百三十七人、計千六百四十九人ニシテ學級總數千九百五十六ニ比スルトキハ三百七人ノ不足ナリ是ハ從來ノ如ク准教員、代用教員ヲ以テ補充ス

俸給ハ整年度ヨリ國庫費ヲ以テ其ノ幾分ヲ交附セラレコト、ナリシニ因リ何レノ市町村ニ於テモ俸給額ヲ増額シ以テ其ノ待遇ヲ厚クシタリ

本科正教員勤擧年數ヲ觀ルニ三十年以上八人、二十五年以上三十人、二十年以上四十四人、十五年以上百三十八人、十年以上二百五十九人、五年以上四百七十人ナリ

幼 稚 園

幼稚園ハ市立一、町立一、私立五アリ市立順化幼稚園ハ福井市順化尋常小學校内ニ設ケラレ町立小濱幼稚園ハ遠敷郡小濱町寺院、私立常葉幼稚園ハ福井市高田派別院私立尾上幼稚園ハ福井市本願寺派別院、私立丈生幼稚園ハ南條郡武生町引接寺境内、私立早學幼稚園ハ敦賀郡敦賀町真樂寺境内ニ在リ何レモ設備完全ナリ又私立榮冠幼稚園ハ福井市基督教徒ノ設立ニ係ル以上公私立幼稚園教科目ハ概テ遊戲、唱歌、談話、手技、恩物等ニシテ植物細工、泥土細工等ヲ加フルモノアリ

聾 啞 學 校

私立聾啞學校ハ吉田郡東藤島村大和田眞宗僧侶廣岡善壽ナル者大正四年三月本縣ノ認可ヲ得テ設立シ六月開校シタル所ニシテ其ノ校舍建坪二十八坪(二階建)寄宿舎建坪十八坪ノ二棟ヲ有シ修業年限ヲ普通六年、高等二年トシ本年度ニ於テハ兒童七人ヲ收容シ一人ノ教員ヲシテ教授ヲ爲シシム學校維持ノ方法トシテハ設立者ニ於テ一切ノ費用ヲ負擔シ多少爲志家ノ寄附金ニ待ツノ狀況ナリ生徒失官ノ原因ハ皆先天的ナリ

福井訓盲學會ハ私立福井縣教育會カ盲人教育ノ爲施設スル所ニシテ日本赤十字社福井支部内ノ一棟ヲ借受ク點字、按摩、生理、衛生、修身、國語、算術、歴史、地理、理科、體操ヲ授業シ修業年限二年ヲ改メテ四年トセリ從來ノ卒業生ノ狀況ヲ掲クレハ次ノ如シ

	第一回卒業者		第二回卒業者		第三回卒業者	
	男	女	男	女	男	女
按摩營業	8	—	3	—	1	—
京都盲啞學校在學	1	—	—	—	—	—
岐阜訓盲院在學	—	—	2	—	—	—
訓盲學會助手	—	—	—	—	1	—
訓盲學會高級在學	—	—	—	—	3	1
死 亡	2	—	—	1	—	—
計	9	—	5	1	5	1

又生徒失官ノ原因ヲ掲クレハ次ノ如シ

	男	女		男	女
營養不真	5	1	火藥外傷	1	—
麻 疹	3	—	トラホーム	1	—
梅 毒	1	2	淋 疾	—	2
先天性失明	1	—	計	12	5

福井縣師範學校

學校ノ設備 敷地一萬三千三百二十五坪七合一勺、建家三千八百八坪八合九勺、農業實習地ニ通スル橋梁一箇所十五坪二合ヲ

有シ外ニ農業實習用借地(民地)田二百九十九坪、畑千六百五十二坪、樹栽實習用借地(本縣模範林)一萬八千坪アリ即チ本年度ニ於テ新設シタルモノ収納室一棟其ノ坪數十五坪ナリ圖書器械、標本類ハ漸次之ヲ購入スルヲ以テ管理教授兩ツナカラ支障ヲ見ス

有資格教員ノ教員免許狀ヲ受得シタル事由別 有資格教員ハ總テ二十四人ニシテ男專任二十一人兼務二人女專任三人皆教諭ナリ今教員免許狀ヲ受得シタル事由ヲ掲クレバ次ノ如シ

東京高等師範學校修身教育專修科卒業	1
同 地理歴史專修科卒業	1
同 國語漢文專修科卒業	1
同 本科博物學部卒業	1
同 本科地理歴史部卒業	1
同 本科數物化學部卒業	2
同 本科英語部卒業	1
同 本科英語部研究科修身部卒業	1
同 數學專修科卒業	1
商業教員養成所卒業	1
東京音樂學校甲種師範科卒業	1
日本體育會體操學校高等科卒業	1
私立東京國學院大學師範部國語漢文科卒業	1
東京美術學校彫刻科卒業	1
農業教員養成所卒業	2人 内兼任1
其他試験檢定	4
以上男子	二十一 内兼任一人
東京女子高等師範學校技藝科卒業	1
同 本科理科卒業	1
試験檢定	1

以上女子 三人

生徒修業 生徒ヲシテ將來國民教育ノ重任ヲ擔フヘキヲ自覺セシメンコトヲ勉メ柔道ヲ獎勵シテ身體ヲ鍛練シ公明率直ノ風ヲ養ヒ奢侈僥弱ヲ戒メ學友切磋自洽共同ニ意ヲ注キ殊ニ女生徒ニ就キテハ質素堅實綿密勤勉親切等ノ女子ノ特長ヲ發揮スヘキ學科作業ニ關シテハ大ニ力ヲ盡シタルコト從來ニ異ナラス

歐洲戰亂ニ基因セル國民思想界ノ變動並戰亂後ニ於ケル國民ノ覺悟ニ關シテハ生徒教育上注意ヲ要スルモノアルヲ以テ諸學科教授ニ際シ適當ナル指導ヲ爲スノミナラス時々講堂訓話ヲ行ヒ誨告ニ勉メタリ

生徒學業ノ進否 本科第一部生ニシテ曾テ豫備科ヨリ進入シタルモノハ前年度迄ニ卒業シ本年度ノ卒業生ハ男女何レモ豫備科ヨリ進入シタルモノニアラス故ニ一般生徒ノ學力ハ前年ニ比シ多少ノ遜色アルヲ免レス今生徒得點數ヲ掲クレバ次ノ如シ

	大正五年度		大正六年度	
	男	女	男	女
本科第一部	點 77.9	點 80.2	點 76.7	點 78.4
本科第二部	77.1	79.0	74.4	—

生徒修學旅行 本年度ニ於テモ生徒修學旅行費ハ校費中ニ豫算ナキヲ以テ各自費ヲ以テ之ヲ行ヘリ例ニ依リ發校前觀察研究ノ細目ニ涉リテ指導ヲ爲シ歸校ノ後經過成績ヲ報告セシム今旅行日數種類ヲ學クレバ左ノ如シ

管外旅行	人員	旅行地	日數
第四學年 女	35	京坂地方	7
第三學年 女	31	石川縣地方	3
第四學年 男	32	東京地方	12
參觀旅行			
第四學年 男	18	吉田郡・大野郡	4
第四學年 男	19	大野郡	4
第四學年 女	15	坂井郡	4
第四學年 女	19	南條郡・今立郡	4
第二部 甲	24	三方郡・敦賀郡	4
第二部 乙	21	今立郡・丹生郡	4
講習科第二學年 男	21	足羽郡	4

登山旅行	人員	旅行地	日數
第三學年 男	80	石川縣白山	7
第二部及講習科ノ一部			
男			

水泳旅行	人員	旅行地	日數
第一・二學年 男	160	坂井郡米ヶ脇	10
第二部及講習科ノ一部			

臨海教育	人員	旅行地	日數
全學年 女	170	敦賀郡杉津	5

遠足旅行 坂井郡丸岡町足羽郡一乘谷村等近距離(數里)ニ赴カシメタルコト四回アリ

入學者父兄ノ職業別ノ左ノ如シ

	農業		工業		商業		庶業		計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
本科第一部	27	11	—	3	3	18	7	12	37	39
本科第二部	—	—	—	—	2	—	9	—	50	—
總計	44	11	—	3	5	13	16	12	87	39

卒業者就職 本年度卒業者中本科第一部男子一人、東京高等師範學校ニ同女子一人、第六臨時教員養成所ニ入學シ其ノ他ハ小學校教員ニ就職セリ

附屬小學校 本學年間ニ於ケル兒童ノ教養教生指導ニ關スル狀況左ノ如シ

教授 綴方教授ニ於ケル指導系統案ヲ研究シ各教科ニ於ケル教具及直觀材料ヲ調査スル等教育ノ諸作用ヲ統一有机的ナラシムルニ勉メ情操ノ陶冶能力養成ニ十分注意シタリ
 訓練 時間ノ嚴守公同心ノ養成元氣ノ鼓舞ニ意ヲ用非僅別訓練ニ一層ノ力ヲ盡シ又海軍記念日等ニ於テハ講堂訓話ヲ爲シタリ尙父兄懇話會及學藝會ニ於ケル出席者ノ從前ニ比シ大ニ増加シ家庭ト學校トノ連絡ニ於テ一段ノ進歩ヲ示セルハ訓練上喜フヘキナリ
 養護 小運動遠足一里競走水泳大運動會等ヲ行ヒ又若越體育

大會陸上部ニ選手ヲ派シ尋常兒童五人中二人高等兒童十四人中十一人ノ優勝者ヲ出シタリ又兒童ノ袴及帶ノ締ノ場所衣服ノ附紐ノ胸廓ヲ壓迫スルヲ更メシメ其ノ他冬季雪合戦雪上體操等ヲ行ヒタリ

教生指導 本學年ニ於テ指導シタル教生數左ノ如シ

第一學期	本科第一部	男	三十七名
第二學期	本科第一部	女	三十三名
第三學期	本科第二部	男	四十五名
	講習科第二學年	男	二十一名

計 百三十六名

教生練習時間ハ百六十八時半ニ及ビ成ルヘク各教科ニ就キテ練習ヲ爲サシメタリ

尙縣下トノ連絡ニ關シテハ福井市ト聯合シテ教科研究會ヲ開キタルコト七回學年研究會ヲ開キタルコト三回アリ又縣下聯合教授法研究會ヲ開キ或ハ公開教授ヲ行ヒ若ハ職員ヲ縣内ニ出張セシメタルコト九回ニ及ヘリ

代用附屬小學校 明治四十四年度ヨリ吉田郡圓山西村立道明尋常小學校(福井市接續地ニ在リ)ヲ代用附屬小學校ト爲シテ之ヲ實施シ大正六年度ニ於テモ縣費四百六拾圓ヲ同校ニ補助シ其ノ參百六拾圓ハ教員俸給ニ百圓ハ其ノ他ノ諸費ニ使用セシメタリ兒童教養等ニ關シテハ附屬小學校ノ方針ト同シキモ尙校下實際ノ狀況ニ鑑ミ之ニ應シテ施設シタルカ從來ニ異ナラサルヲ以テ之ヲ略ス

講習科 尋常小學校本科正教員養成ノ爲ニ設クル男子講習科ハ卒業後ノ需用多キニ拘ラズ漸ク減少ノ傾向アリ本年度ニ於ケル前後二回ノ應募者六十五人ニシテ入學ヲ許可シタル者二十一人ナリシカ修了者亦二十一人ナリキ

本科第二部 本年度ニ於テハ從來ノ第二部ヲ甲組トシ別ニ乙組ヲ新設シ修業年限四箇年ノ甲種農業學校卒業者ヲ入學セシメ其ノ修業年限一箇年トシ卒業ノ後ハ主トシテ小學校農業科教員及農業補習學校教員タラシメシメ計畫ナリ而シテ本年卒業者二十一人ヲ出シタリ以上ノ外本年度文部省開設ノ講習會農業裁縫音樂ノ三科ニ各一人國語漢文科ニ一人ノ教諭ヲ出席セシメタリ又縣下各地ニ於ケル講習會其ノ他ノ會ニ教員ヲシテ出張講演ヲ爲サシメタルコト三十八回ニ及ヘリ即チ教員會十五回教育會八回青年會十二回講習會二回其ノ他一回ナリ

中 學 校

學校ノ設備 中學校ハ縣立四校私立一校ニシテ前年ノ如シ本年度ニ於テハ小濱中學校校舍三十五坪ヲ増築シタルノ外各該新ニ建築シタルモノナク内外ノ修繕ニ止リ器械器具標本圖書等ハ毎年必要ノモノヲ購入セルヲ以テ管理教授ニ支障ヲ見ス有資格教員ノ教員免許狀ヲ受得シタル事由 有資格教員ハ總テ八十七人ニシテ專任八十二人内休職一人兼任五人ナリ其ノ教員免許狀ヲ受得シタル事由ヲ掲クレンハ次ノ如シ

	福井中學校	大野中學校	武生中學校	小濱中學校	私立北陸中學校	合計
東京帝國大學文科大學卒業	—	2	兼 1	—	兼 1	兼 休 1

	縣 立				私立北陸中學校	合計
	福井中學校	大野中學校	武生中學校	小濱中學校	私立北陸中學校	
東京帝國大學理科大學簡易講習科卒業	—	—	—	—	兼 1	兼 休 1
京都帝國大學文科大學選科卒業	1	—	—	—	—	1
東京高等師範學校卒業	2	兼 1	4	3	—	兼 9
慶應高等師範學校卒業	—	1	—	1	—	2
第一臨時教員養成所卒業	—	—	—	2	—	2
東京外國語學校卒業	1	—	—	—	—	1
東京美術學校卒業	1	—	1	1	1	4
私立國學院大學卒業	—	1	—	1	1	3
私立東京物理學校卒業	—	—	—	—	2	2
私立早稻田大學卒業	1	—	3	1	—	5
私立日本大學高等師範部卒業	1	—	—	—	—	1
日本體育會體操學校卒業	1	—	—	1	—	2
私立東洋大學卒業	—	—	1	—	—	1
私立青山學院高等本科卒業	—	—	1	—	—	1
陸軍教導團卒業	—	—	—	1	1	2
商業教員養成所卒業	兼 1	—	—	—	—	兼 1
神宮皇學館卒業	—	—	—	1	—	1
武術專門學校卒業	—	—	—	1	—	1
其他試驗檢定	17	6	2	2	3	30
其他無試驗檢定	—	—	—	兼 1	4	兼 4
總 計	兼 25	兼 10	兼 16	兼 15	兼 15	兼 81

生徒訓育

福井中學校 學級毎ニ擔任者一名ヲ置キテ生徒ノ學業操行身體等ニ就キ注意指導シ且ツ父兄ヲ召喚シ家庭ヲ訪問シテ本人ノ性行習癖家庭ノ狀況友人ノ關係等ヲ知悉スルニ力メ又監督部主任ノ下ニ三名ノ生徒監督ヲ置キテ學校全體ノ風紀監察ヲ爲ザシメ生徒出身ノ學區毎ニ數名ノ校外監督ヲ定メ其ノ監督ハ各自受持區ノ集會ニ出席シテ訓話ヲ爲シ或ハ選足ヲ共ニシ師弟間ノ情誼ヲ深カラシメシメタルヲ圖リ又第五學年生徒ヲシテ輪番ニ風紀生ヲシメ監督部指導ノ下ニ自治ノ風ヲ養ヒ併セテ校内風紀ノ改善ニ勉メ控所ニハ古今ノ格言ヲ揭示シ智徳ノ修養ニ資シ勤勞ヲ重シシ清潔ヲ愛スル習慣ヲ養ハシメテ教室ノ掃除域校ノ除草ニ從事セシムルコトアリ本年度ニ於テモ財團法人福井中學校學林會ノ事業タル文殊山記念林ニ就テ職員生徒自ラ開墾栽植ノ任ニ當ラシメタリ

大野中學校 毎日朝禮點檢ノ際臨機訓示ヲ爲シ學級ニハ主任教師ヲ配シ訓育ノ全般ヲ司ラシメ又毎日監督當番二名以上ヲ定メ校内ノ風紀ヲ衛ラシメ更ニ生徒監督ヲ置キ校外内外ノ監督指導ヲ管セシメ其ノ他生徒ノ宿所ニ注意シ小學校ニ委託シテ本人ノ行狀ヲ内報セシメ家庭トノ連絡ノ爲家庭訪問父兄召喚父兄會ノ開會等凡ソ從來ニ異ナラス又御大典記念林ノ手入運動

場ノ除草教室ノ掃除等ヲ爲スコト亦福井中學校ニ於ケルカ如シ

武生中學校 毎日朝禮検査ヲ行ヒ隨時訓話ヲ爲シ又學級主任ヲ選任シ當該學級ノ訓育學業操行ノ督勵ニ勉メ生徒監ヲ置キ風紀ノ振興ヲ圖リ其ノ他外泊生ノ宿所選擇ニ注意シ父兄會ヲ開キ家庭訪問ヲ爲ス等殆ト前年ニ異ナラス

小濱中學校 各學級ニ主任一人ヲ置キ指導監督セシメ又三人ノ生徒監ヲシテ規律風紀ヲ督メ其ノ他生徒宿所ノ選擇日常ノ生活勉學ノ狀況ヲ調査シ又教室ノ灑掃運動場ノ設備學校園ノ入手等ハ隨機生徒ヲシテ之ヲ爲サシムルコト他ノ學校ニ異ナラス

北陸中學校 生徒ノ訓育ニ關シテハ校長ノ訓話個人調査簿ノ設備校内外ノ風紀取締父兄會ノ開催等前年ノ如クニシテ從來學級ノ編制ハ成績ニ依リ甲乙隔番ニ之ヲ取りシテ收メテ成績順ニ依リ首位ヨリ全學年人員ノ凡二分ノ一迄ノモノヲ甲級トシ其ノ以下ヲ乙丙級ニ編制シ乙丙級ニ對シテハ若干ノ補習時間ヲ設ケテ學力ヲ補習セシメ又上級生ニハ英語漢文數學ノ補充時間ヲ設ケ本年冬期大雪ノ際ニハ教員及生徒ヲシテ街路及校庭ノ積雪排除ヲ行ハシメ一面公餘心ノ涵養一面體育ニ資シタリ

生徒學業ノ進否 縣下中學校生徒ヲ通シテ其ノ平均點ハ七十點ニシテ詳記スレハ次ノ如シ

	大正五年度				大正六年度			
	生徒總數	落第者	落第ノ歩合	總平均點	生徒總數	落第者	落第ノ歩合	總平均點
福井中學校	624	40	6.4	72	618	51	8.3	71
大野中學校	278	25	9.0	71	288	22	7.6	71
武生中學校	403	16	4.0	73	421	18	4.3	72
小濱中學校	287	26	9.1	73	307	48	15.6	69
北陸中學校	394	47	11.9	69	350	33	9.4	69
計	1,986	154	7.7	72	1,984	172	8.7	70

生徒修學旅行

福井中學校ハ第五學年生徒八十人ヲ職員四人ヲ以テ引率シ五月二十五日ヨリ三泊ノ釧定ニテ新舞鶴、京都、大阪、奈良地方ニ修學旅行ヲ行ヒ軍港、工場等ヲ巡覽シ科學的知識ノ養成ニ資セシメ名所名勝ヲ訪ヒテ忠君愛國ノ精神ヲ涵養セシメ又歴史地理其ノ他ノ學科ニテ平素學習セシメ所ヲ實地ニ就テ指導シタリ旅行費ハ一人金五圓四拾九錢ツ、徴収セリ

武生中學校ハ十月七日ヨリ五日間ヲ以テ第五學年生徒三十六人ヲ名古屋、宇治山田、奈良、大阪、神戸地方ヘ旅行セシメタリ北陸中學校ハ五月十三日ヨリ四日間ヲ以テ第四、五學年九十九名ヲ宇治山田、笠置山、奈良、伏見、京都ニ旅行セシメタリ又五月十四日ヲ以テ第二、三學年生徒百五十七名ヲ敦賀ニ第一學年生徒百名ヲ永平寺ニ旅行セシメタリ

其ノ他ノ學校ニ在リテハ修學旅行ヲ行ハス
入學志願者 入學志願者ハ各中學校トモ其ノ募集人員テ超過セサルナク即チ福井中學校ノ如キハ百二十一人ノ募集ニ對シ入學志願者四百二十人ノ多キニ達シ武生中學校亦百人ノ募集ニ對シ二百八十四人ノ志願者アリ其ノ他大野中學校ノ募集八十

人ニ對シ八十八人小濱中學校ハ八十八人ニ對シ九十八人北陸中學校ハ百二十人ニ對シ百三十三人ノ志願者ヲ見タリ
入學者父兄ノ職業別 入學者ハ總テ五百六十三人ニシテ父兄ノ職業ニ依リ區別スレハ左ノ如シ

		農業	工業	商業	庶業	無職	計
福井中學校	第一學年	46	10	20	41	5	122
	第二學年	2	1	—	2	—	6
	第三學年	1	—	—	3	2	6
	第四學年	—	—	—	1	—	1
	計	49	11	20	52	8	140
大野中學校	第一學年	44	5	14	20	2	85
	第二學年	1	—	—	1	—	2
	第三學年	2	1	1	1	—	5
	第四學年	1	—	—	—	—	1
	計	49	6	15	22	3	95
武生中學校	第一學年	40	7	15	34	—	96
	第二學年	1	—	2	—	—	3
	第三學年	2	—	—	1	—	3
	第四學年	1	—	—	—	—	1
	計	44	7	17	35	—	103
小濱中學校	第一學年	32	11	18	30	4	95
	第二學年	1	—	1	2	—	4
	第三學年	3	—	1	3	—	7
	第四學年	—	—	—	1	1	2
	計	36	11	20	37	5	109
北陸中學校	第一學年	47	3	8	45	2	105
	第二學年	1	1	—	4	—	6
	第三學年	1	—	—	1	—	1
	第四學年	1	—	—	3	—	4
	計	49	4	8	53	2	116
總計		227	39	80	199	18	563

補習科 福井中學校ハ四月十六日ヨリ生徒三十三人ノ爲ニ補習科ヲ開始シ八月三十一日ヲ以テ閉鎖シ武生中學校ハ四月二十三日ヨリ生徒十三人ノ爲ニ補習科ヲ開始シ六月末ヲ以テ閉鎖セリ

高等女學校

福井高等女學校

學校ノ設備 近來漸次生徒ノ増加ニ依リ普通教室ニ不足ヲ來シタルヲ以テ本年度ニ於テ二階建五十五坪五合ノ増築シ理科實驗室ニ多少ノ改造ヲ爲シタルモ體操場裁縫室及博物作法等ノ特別教室ハ狹隘ヲ免レサルヲ以テ教授上不便ヲ感シ又生徒控室並講堂寄宿舎ニ在リテモ増築ノ必要アルノミナラス生徒用机腰掛モ亦衛生上訓育上改造モサルヘカラス圖書器械標本等ハ教授上支障ナシ

有資格教員ノ教員免許狀ヲ受得シタル事由 有資格教員ハ專任男八人女八人兼任男一人ニシテ其ノ免許狀ヲ受得シタル事由次ノ如シ

東京高等師範學校卒業	2
東京美術學校卒業	1
日本體育會體操學校卒業	1
私立國學院大學師範部歴史地理科卒業	1
試驗檢定	3

以上男子 八人

東京女子高等師範學校卒業	3
東京音樂學校卒業	1
私立東京裁縫學校高等師範科卒業	2
試驗檢定	2

以上女子 八人

商業教員養成所卒業 兼男 1

生徒訓育 從來質素ノ風ヲ養ハシメ生徒服装ヲ一定シ勤勞ニ慣レシメン爲作業ヲ課シ又學友區域ヲ定メ相互誨告ヲ圖リ其ノ他毎朝職員生徒一齊體操ヲ行ヒ健康ヲ進メ或ハ各學年毎月實踐事項ヲ選定躬行セシメタルカ本年度ニ於テハ更ニ學級毎ニ自治當番委員ヲ設ケ一週間更代ニテ全級生徒ノ行爲ニ注意忠告セシメタリ又本年度中半日遠足ヲ爲シタルコト五回一日遠足ヲ爲シタルコト五回ニシテ講堂訓話ヲ爲セシモノ五回父兄會ヲ開キシモノ一回運動會ヲ催シタルコト二回名士ノ講演會ヲ催シタルコト四回ニ及ヘリ

教授ニ關シテハ專ラ學力ノ進歩ニ留意シ實際ノ應用ニ敏捷ナラシメントテ圖リ更ニ前年度ヨリ實施ノ園藝科ハ豫定ノ目的ヲ収メシコトヲ力メ其ノ他各科研究會ヲ開キ休暇課題ヲ行ヒ又常設修養ニ注意シ生徒文庫ヲ設ケ學校新聞ヲ發シ學藝會ヲ開キタル等前年ニ異ナラス

生徒學業ノ進否 生徒ノ出席ヲ獎勵シ教授法ヲ研究シ教科書ノ一部變更ヲ行ヒ學業ノ進歩ニ留意シタルハ前年同檢總平均點八點ヲ得タリ

入學者父兄ノ職業

	農業	工業	商業	庶業	無職	計	
本科	第一學年	36	13	39	48	14	150
	第二學年	1	—	—	6	—	7
	第三學年	1	—	—	3	—	4
計	38	13	39	57	14	161	
實科第二學年	—	1	—	1	—	2	
總計	38	14	39	58	14	163	

前年ヨリ實科生ヲ募集セス

補習科 本年度ニ於テモ補習科ヲ置カス

大野郡立實科高等女學校

學校ノ設備 本校ハ前年度ヨリ從來ノ徒弟學校ヲ改メテ實科高等女學校ト爲シタルモノナルヲ以テ校地校舍校具等略備ハリ甚シキ支障ヲ見サルモ未タ作法室ノ設アラズ且寄宿舎ハ狹隘ナルヲ以テ翌年度ニ於テ新築増築ノ計畫ナリ

有資格教員ノ教員免許狀ヲ受得シタル事由 有資格教員ハ男專任一人女專任四人ニシテ其ノ教員免許狀ヲ受得シタル事由左ノ如シ

神宮皇學館本科卒業	男	1
東京女子高等師範學校卒業	女	2
奈良女子高等師範學校卒業	女	1
無試驗檢定	女	1

生徒訓育 質素ニシテ勤勞ヲ好ムノ習慣ヲ養フニ注意シ成績良好ナリ

生徒學業ノ進否 未タ入學者ノ選拔試驗ヲ行フニ至ラサルヲ以テ學力不同ヲ免レト雖概シテ進歩ノ狀ナリ

選科 選科ノ科目ハ裁縫ヲ主トシ修身家事作文習字體操唱歌等ヲ修メシム生徒ハ農繁ノ時節ニ於テハ缺席者少ナカラサルモ入學者ハ漸ク増加ノ傾向アリ

入學者父兄ノ職業

	農業	商業	庶業	計	
實科	第一學年	19	16	10	45
	第二學年	8	8	2	18
	計	27	24	12	63
選科	18	2	4	24	

武生町立實科高等女學校

學校ノ設備 從前ニ異ナラサルモ圖書器械標本等ハ漸次購入シ教授管理支障ナシ

有資格教員ノ教員免許狀ヲ受得シタル事由 有資格教員ハ男三人女四人ニシテ其ノ教員免許狀ヲ受得シタル事由次ノ如シ

東京帝國大學文科大學卒業	1
東京高等師範學校專修科卒業	1
東京國學院大學卒業	1

以上 男子

奈良女子高等師範學校卒業	3
試驗檢定	1

以上 女子

生徒訓育 勤勞ニ堪ヘ實踐躬行ノ方針ヲ以テ訓育ヲ施セルコト前年ニ同シ

生徒學業ノ進否 逐年進歩ノ狀ナリ

入學者父兄ノ職業

	農業	工業	商業	庶業	無職	計
第一學年	46	12	19	13	3	93
第二學年	1	—	1	—	1	3
計	47	12	20	13	4	96

實業學校

福井農林學校(縣立)

學校ノ設備 校地校舍校外寄宿舎實習地田畑桑園ノ演習林及演習林小屋等前年ノ如クナリシカ十二月末未嘗有ノ大雪ノ爲築葺養蠶室一棟壞倒ノ慘害ヲ被ルニ至リ其ノ他附屬建物ノ多クハ或ハ狹隘或ハ腐朽ノ爲早晚増改築ノ必要ニ迫リタルヲ以テ次年度ニ於テハ幾部ノ増築改築ヲ行ヒ以テ管理教授ノ便ヲ圖ルコトセリ又演習林其ノ他ノ實習地モ不足ノ感アルヲ以テ將來増設ヲ要スルモノアリ

教授用器具器械標本等ハ必要ニ應シ年々多少ノ買入ヲ爲シ補充スルヲ以テ甚シキ不便ヲ感セス

教員ノ資格別 有資格教員ハ專任十四人兼任一人ニシテ其ノ資格別次ノ如シ

學士ト稱スルコトヲ得ル者 專任二人 兼任一人

文部大臣ノ指定シタル者 專任十一人
 文部大臣ノ認可シタル者 專任一人
 生徒訓育 教師ヲシテ實踐躬行以テ生徒ヲ率ヘシメ常ニ修身科ニ於テハ國民道德ノ一般ヲ説キ作法ヲ講シ實踐セシムルコトニ勉メ其ノ他生徒ヲ帖ヲ携ヘシメ成績動情等ヲ記シ各學年ニ級主任ヲ置キ或ハ家庭若ハ宿所ヲ訪問シテ注意シ又寄宿舎監督級長副級長寄宿舎長週番炊事係ヲ定メ訓育ニ勉ムルコト從來ノ如シ又補助機關トシテ農友會級會寄宿舎共同販賣部等ノ設ケアリ

生徒學業ノ進否 本學年ニ於ケル及第百九十八人落第十八人(外ニ病氣事故ノ爲落第十一人)ニシテ從來ニ比シ稍進歩ノ狀アリ

生徒實習及修學旅行
 實習 學理ヲ實地ニ研究練習セシメ應力ヲ養成シ勞働ノ貴クベキトテ自覺セシメンコトニ勉メ毎日學科終了後二時間學年相當ノ實習ヲ爲サシメ一般生徒ハ熱心ニ之ヲ從事スルノ狀ナリ

修學旅行 六月九日ヨリ第四學年第一部第二部生徒四十名ヲ東京府及長野、栃木、神奈川、靜岡、愛知、三重、滋賀、七縣ヘ旅行セシメ農林業ノ實況及地理歴史關係ノ舊跡等ヲ視察セシメ十五日歸校セリ其ノ他大野郡平泉寺村ニ於ケル學校演習林等ヘハ第二部生徒ヲ時々派遣シ或ハ全校生徒ヲ遠足旅行セシメタルコト從來ノ如シ

學校ト實業界トノ關係 縣下各地ニ開催ノ農產物品評會等ニハ職員ヲ出張セシメテ審査ノ任ニ當リ又ハ農事上ノ講話ヲ爲シ其ノ他農事教育ノ必要ヲ一般ニ知ラシムルコトニ勉メ以テ學校ト實業界トノ密接ナルヲ圖レ

小濱水産學校 (縣立)

學校ノ設備 校具校舍其ノ他前年ニ異ナラサルモ體操器械中鐵棒及平行水平棒ヲ改設シ體操科教授上便宜ヲ得タリ
 教員ノ資格別 有資格教員ハ專任六人兼任一人ニシテ其ノ資格次ノ如シ

文部大臣ノ指定シタル者 專任五人 兼任一人
 文部大臣ノ認可シタル者 專任一人

生徒訓育 生徒品性ノ陶冶實業道德ノ涵養ニ怠ラス學校長ハ時々講話ヲ爲シ又職員生徒ヲ集メ社會及學校ニ於ケル事象ニ就テ注意シ其ノ他學級主任ヲ置キ生徒ノ個性勤惰狀況ヲ調査シ家庭宿所ヲ視察セシメ寄宿舎ニハ舍監ヲ置キ訓育ニ勉ムルコト從來ノ如シ

生徒學業ノ進否 生徒ハ自學自習ノ風ヲ獎勵シ或ハ課題ヲ與ヘテ考究セシメ或ハ實地ニ就キ調査セシメ又生徒控所ニハ揭示場ヲ設ケ内外水産業ノ狀況ヲ揭示シ教授ヲ補充ヲ圖リ時々之ニ就テ試問ヲ發シ成績觀ルヘキモノアリ又入學志願者ノ増加ニ伴ヒ生徒ノ學力次第ニ平均シ劣等ナル生徒ハ著シク其ノ數ヲ減シシテ尙少數ノ學力不十分ナルモノニ對シテハ補充ノ道ヲ講シ知力ノ増進ヲ計ルヲ以テ漸次學業進歩セリ

生徒實習及修學旅行
 漁撈科ハ從來ノ如ク若狹海ニ於テ運用航海ニ關スル練習ヲ行

ヒ又若丹近海ニ於テ各種漁業ヲ實習セシメ夏期休暇ニハ實習船ヲ隱岐國方面ヘ廻航セシメ沿海ノ漁村ニ寄港シ其ノ地方漁法漁具及漁業經營等ニ就テ調査ヲ爲サシメタリ製造及養殖科ニ在リテハ各種水産物ノ製造方法經營等ノ産卵發生順序及飼養方法等ヲ授ケタルコト亦前年ノ如シ

修學旅行 製造養殖科ハ十月十五日ヨリ二十六日迄滋賀、愛知、京都、大阪、兵庫ノ二府三縣ヘ實習調査ノ爲修學旅行ヲ行ヒタリ即チ滋賀縣ニ於テハ水産試驗場内孵化場ニ於テ鮎ノ採卵實習並ニ鯉鰻等ノ養殖方法ヲ見學シ京都府ニ於テハ濱口罐詰製造所ニ於テ諸般ノ調査ヲ爲シ大阪府ニ於テハ布棚、貝鉦、罐詰、蒲葦其ノ他水産製造、魚市場及水産物販路貿易上ノ調査等ヲ兵庫縣ニ於テハ明石郡林崎村ニ於テ漁業組合及煮干盤製造調査ヲ爲シ愛知縣ニ於テハ熱田養魚株式會社養魚場熱田魚市場及蒲葦製造ノ調査ヲ爲シタリ

十一月六、七日全校生徒大飯郡青葉山ニ登山旅行ヲ行ヒ同地方ノ地理實地ヲ觀察セシメタリ

學校ト實業界トノ關係 漁業組合青年會等ヨリ水産ニ關スル講話講習等ノ要求アル毎ニ職員ヲ派シ或ハ實地指導ヲ行ヒ各地方ニ適切ナル漁撈製造養殖業ニ關スル特殊ノ講習ヲ爲シテ當業者ヲ誘接シ又實業者トノ關係ヲ密接ナラシメン爲本年度ニ於テハ丹生郡國見村及四ヶ浦村坂井雄島村南條郡河野村三方郡北西郷村四田村大飯郡高濱町内浦村等ニ於テ短期水産講習會ヲ開キ專門ノ教員ヲ出張セシメタリ

工業學校 (縣立)

學校ノ設備 本校ハ大正四年四月ノ開校ニ係リ大正六年三月ヲ以テ工事竣功シ諸種ノ設備亦略整備シタルニ因リ本學年度ヨリ本校規定ノ生徒員數ヲ充實スルコトヲ得タリ今校地校舍等ノ概略ヲ掲ケレハ左ノ如シ

校地	三千坪
校舍	二百十二坪五合
校舍階上	百九十七坪五合
生徒控所	七十二坪
實習工場	百五十三坪
寄宿舎	百三十坪五合
附屬建物	百四坪三合

教授用器具機械標本等ノ大部分ハ元本縣工業講習所カ多年設備セルモノヲ保管轉換シタルモノナルヲ以テ創立後日淺キニ拘ラス比較的完備シ工業試驗場ノ備品ハ實習上共通使用シ得ルヲ以テ大ナル便宜アリ授業上支障ナシ

實習工場ハ手織機工場力織機工場染織工場整理工場ノ四ツニ分ツ而シテ其ノ力織機工場工業試驗場工場ヲ使用スルヲ以テ實習上大ニ便ナリ整理實習モ亦工業試驗場ノ工場ヲ使用スルヲ以テ毛機湯通機チーミングロール李目機霧吹機下巻機等ノ設備アリ本邦此種工業學校多數アリト雖生徒ノ實習ニ工業試驗場ヲ利用シ得ルハ稀ニシテ生徒ハ在學中既ニ業ニ現業練習同様に作業ニ從事スルヨ得ヘク技藝ノ練磨上至利至便ナリト謂フヘシ

教員ノ資格別 有資格教員ハ專任九人兼任四人ニシテ文部大臣

ノ指定シタルモノナリ

生徒訓育 職員先ツ實踐躬行シテ生徒ヲ率フルノ方針ヲ取り他ノ學校ノ如ク學級主任ヲ定メ生徒通知簿ヲ設ケ寄宿舎ヲ備ヘ級長副級長ヲ置キ家庭トノ聯絡ヲ圖リ其ノ他補助機關トシテ工友會ヲ組織シ雜誌ヲ發刊シ講演會運動會等ヲ開催スル等訓育上大ニ注意實行セリ

生徒學業ノ進否 本學年ニ於テ本校第一回ノ卒業生二十七人ヲ出シ又學年進級者ハ本科第二學年二十三人第一學年二十七人豫科第二學年三十人第一學年四十二人合計百四十九人ニシテ原級ニ止リシ者豫科第一學年ニ於テ一人假進級ノ者本科第二學年ニ於テ二人第一學年ニ於テ三人豫科第二學年ニ於テ五人第一學年ニ於テ一人合計十一人ナリ

生徒實習及修學旅行

實習 各學年ヲ二組ニ分チ半學期交替ニ染色織機ヲ實習セシム實習時間ハ每週十五時間乃至十七時間ナリ

第一學年ニハ絲結、失金釣り、綜統掛等ノ下拵ヨリ綿絲應用ノ無地織物ノ試織並其ノ準備及織物用語纖維ノ化學的性状ニ對スル豫備實驗ヨリ綿絲ノ色染等ヲ實習セシメ第二學年ニハ絹縮交織物ノ變化綾織混合組織等ノ手織機ニ依ルモノ白木綿タオル等ノ足踏機ニ依ルモノ綿絹布織物ノ力織機ニ依ルモノヲ試織セシメ染色ノ絹毛絲ノ精練漂白ヨリ染法ヲ實驗 第三學年ハ絹絲ヲ原料トシタル變化組織及絞織物等ノ手織機並力織機ニ依ルモノヲ實習セシメ染色ノ一般型付捺染法防染法拔染法型付交染法ヨリ金屬粉捺染、描染、注込法摺込法引染法絞リ染新絲染等ヲ實習セシメ尙理點拔法及染色堅牢度試驗法染料ノ部屬檢定法等ヲ習得セシム

修學旅行 四月二十八日本科各學年ハ丹生郡立待村南條郡武生町ニ到リ織織物麻織物絹織物ノ工場ヲ視察シ豫科各學年ハ永平寺ニ到リ即日歸校セリ又十一月十八日ヨリ八日間ヲ以テ本科第三學年ハ名古屋京都大阪神戸ニ旅行シ織物工場紡織會社造幣局大阪朝日新聞社川崎造船所等ヲ視察シ第一、二兩學年ハ十一月十六日石川縣金澤市及小松町ヘ旅行シ一泊ノ上歸校セリ又豫科第一、二學年ハ十一月十七日石川縣大聖寺町山代溫泉方面ヘ旅行セリ

學校ト實業界トノ關係 學校授業義務ナキ限リ職員ヲシテ出張講演セシム或ハ實業者ヨリノ質疑ニ應答シ若ハ一般人ヲシテ製品ヲ縱覽セシム並修學ノ餘暇ナキ者ノ爲ニ夜間講習ヲ爲シ織染工業ニ關スル職工徒弟又ハ其ノ他ノ希望者ニ對シ簡易ナル學理ヲ教授シ春秋二回毎回六七十日間之ヲ行ヘリ本年ニ於ケル本講習修了者五十一人アリ

福井商業學校 (福井市立)

學校ノ設備 校舍校地トモ前年ノ如シ又圖書器械標本類ハ漸次購入シ織機管理支障ヲ見ス

教員ノ資格別 有資格教員ハ專任十三人兼任二人ニシテ皆文部大臣ノ指定シタル者ナリ

生徒訓育 商業家必要ノ道德ヲ養成シ實踐躬行ヲ勸奨スル爲ニ生徒監督置キ學級主任ヲ定メテ訓育ノ任ニ當ラシメ且ツ家庭ノ訪問保證人ノ召喚父兄談話會ノ開會通告簿ノ設備生徒必携帶

ノ携帶等概テ前年ノ如クナリ

生徒學業ノ進否 生徒總平均點ハ前年七十四點ニ本年七十點四ナルモ一般ノ成績不異ナラス

生徒實習及修學旅行

實習 內國商業外國商業ニ關シ實習ヲ爲シタルコト從來ニ異ナラス

修學旅行 本科第一、二學年ヲ神戸大阪京都地方ニ旅行セシム各種ノ會社銀行取引所商店工場等ヲ參觀見學セシメタリ學校ト實業界トノ關係 卒業生ノ過半ハ各種ノ會社商店ニ採用セラレ其ノ他ノ概テ自家ノ商業ニ從事シ成績良好ナルヲ以テ一般實業界ニ於テハ商業教育ノ必要ヲ認ムルモノ多キニ至レリ

敦賀町立商業學校

學校ノ設備 年ヲ逐テ完成シ教授管理支障ナシ然ルニ本校ハ町立トシテ設置シ數年ヲ經過シタルモ町費漸々減少テ來シ維持困難ナルヲ以テ敦賀町ニ於テハ年來縣立ニ變更セシムコトヲ希望シ遂ニ本年ノ縣會ニ於テ變更ノ議決シ大正七年度ヨリハ縣立ニ變更スルコトナレリ

教員ノ資格別 有資格教員ハ總テ七人ニシテ皆文部大臣指定ノ資格ヲ有スル者ナリ

生徒訓育 訓育上ノ指針タル要綱ニ準據シ品性ノ陶冶ヲ計リ常ニ校ノ内外ニ於テ規律ヲ嚴守セシメ尙モ輕佻浮薄ノ行爲ノ一舉一動ヲ監守シ以テ訓育上ノ實績ヲ擧ケンコトヲ期セリ 生徒學業ノ進否 概シテ成績優良ニシテ落第者ハ僅ク數人ニ過キス

生徒實習及修學旅行

實習 商業實踐及模擬實踐ニ依リ指導シ殊ニ本科第三學年生ヲシテ校内消費組合販賣ニ係ル學用品其ノ他學校ニ必要ナル物品ヲ取扱ハシメ居レリ

修學旅行 本科第三學年二十三人第二學年三十九人ハ五月十五日ヨリ同十八日迄京都大阪神戸地方ヘ 第一學年八十一人ハ五月二十四日ヨリ二十六日迄名古屋伊勢地方ヘ 豫科二十八人ハ若州小濱地方ヘ修學旅行ヲ爲セリ

學校ト實業界トノ關係 常ニ實業界トノ意見ヲ交換シ又ハ生徒ヲシテ銀行商店ヲ見學セシメ實社會ノ空氣ニ觸レ以テ互ニ連絡ヲ圖レリ

今立郡立農學校

學校ノ設備 本校ハ乙種程度ノ農學校ニシテ設備前年ノ如シ教員ノ資格別有資格教員ハ專任四人兼任一人ニシテ皆文部大臣指定ノ資格ヲ有スル者ナリ

生徒訓育 勤勞ヲ旨トシ農家ノ先導者トナルヘキ人物ヲ養成スルニ適當ナル訓育ヲ施スコト從前ノ如シ

生徒學業ノ進否 實習ニ重キヲ置キ指導ニ意ヲサル爲漸次進歩スルノ狀況ナリ

生徒實習及修學旅行

實習 每週水土ノ二日ヲ除キ毎日職員生徒全員實習地ニ出テ實習ヲ爲スコト前年ニ異ナラス

修學旅行 七月二十四日ヨリ第一學年第三學年五十八人ヲ吉

田郡永平寺今立郡河和田村等ニ旅行セシメ同二十七日歸校セリ又九月二十八日ヨリ二日間第三學年三十四人ヲ滋賀縣木ノ本ニ旅行セシメ同地農業學校ヲ視察セシメタリ

學校ト實業界トノ關係 學校長ニハ郡勸業技手教諭一名ニハ郡農會技手ヲ兼テシメ各村農事講話會講習會等ノ講師トナリ又ハ郡水稲選獎品評會等ノ審査員トナル等實業界トノ連絡ヲ保テリ

坂井郡立農學校

本校ハ乙種程度ノ農業學校ニシテ大正六年十二月二十一日ヲ以テ設置シ大正七年四月ヨリ開校ノ準備ヲ爲シ設備略ハ整ヘ校長及教員一人ハ既ニ年度内ニ任命セリ

坂井郡立女子實業學校

學校ノ設備 校舍ハ生徒増加ノ爲狹隘ヲ告クルニ至リシヲ以テ教室一棟附屬便所及養蠶實習ノ爲室一棟ヲ建築シ且ツ電話ヲ架設シタリ寄宿舎ハ入舎生増加ノ爲舎室不足ヲ訴フルニ至リシヨ依リ模倣營ヲ爲シ作法室ヲ舎室トシ作法室ハ本校舎内ニ之ヲ設ケタリ

教員ノ資格別 有資格教員ハ專任男二人兼任男一人專任女四人ニシテ皆文部大臣ノ指定シタル資格ヲ有スル者ナリ
生徒訓育其他 舎生ハ一室ニ六七人ヲ收容シ一家族ノ如ク共同自炊ヲ爲サシメ成ルヘク家庭ノ實際ニ近似セシムル方針ヲ以テ節約ヲ守リ家事科ハ其ノ實習ヲ行ハシムルノ方法ヲ執リ校内ニ生徒職員ノ購買組合ヲ設ケ生徒ノ自治ニ任セ處理セシムルコト前年ニ同シ其ノ成績ハ益佳良ニシテ産業組合ノ専務ヲ見習ハシムルヲ得ルハ勿論一面學資ノ輕減ヲ得一面算筆ノ練習ヲ爲サシメ得ルノ利便アリ本校ノ學業ハ女子ノ職業トシテ須要ナル學術技藝ヲ授ケ温良貞淑ノ風ヲ養ヒ質素勤勞ヲ尊ブノ習慣ヲ成シ成ルヘク生徒ノ自治自動ニ任スルノ方針ヲ執レリ入學志望者ハ年々増加シ豫定人員ヲ超過スルニ至リ裁縫刺繡造花編物等ハ成績逐年佳良トナリ養蠶ハ生徒喜ヒテ之ヲ實習ス普通學科ノ成績モ一般良好ニシテ作文習字ノ如キハ優秀ナル者尠ナラス

遠敷郡立小濱女子技藝學校

學校ノ設備 校舍内外ノ設備漸次整頓ヲ告ケ教授管理支障ナン教員ノ資格別 有資格教員總テ七人ニシテ文部大臣ノ指定シタル者男二人女二人文部大臣ノ認可シタル者女三人ナリ

生徒訓育 賢每良妻主義ニ基キ婦德養成勞働精神ノ涵養技能熟練ニ留意シ尙家庭生活ノ實習ニ便セシ爲成ルヘク寄宿舎生活ヲ爲サシム而シテ一般生徒ノ學業成績稍々佳良ナリ

學校ト實業界トノ關係 學校ニテハ毎年二回生徒成績品展覽會ヲ開キ同時ニ之ヲ販賣シ以テ生徒ヲシテ益精勵セシメ且ツ學一校ノ狀況ト父兄及一般ニ知ラシメ其ノ實績ヲ舉クルニ勉メタリ

實業補習學校

實業補習學校ハ工業ニ農百九十八(外ニ分教場二)水産十一商業四其他三十六(商船ナシ)計二百五十一校二分教場ニシテ前年ニ比シ二校ヲ増加シ一分教場ヲ減少セリ

補習學校ハ毎年記述セル如ク小學校若ハ其ノ他ノ學校ニ附設スルモノナルヲ以テ何レモ小學校又ハ其ノ他ノ學校ノ校舍器具等ヲ使用シ稀ニ寺院又ハ大字共有ノ建物ヲ代用スルモノアルノミナルニヨリ概シテ設備ニ於テハ缺クル所ナシ教員亦殆ト小學校教員ノ兼任ニアラサルモノナシ其ノ教授時季ハ多ク農閑ヲ利用シ若ハ夜間ニ於テス實習ハ生徒各自家庭ニ於テ其ノ業ニ從事スルヲ以テ學校ニ於テ之ヲ課スルノ必要ヲ認メサル如キモ尙青年會青年團體等ノ事業タル蔬菜園果樹園及水田等ヲ共同試作スルモノアリ或ハ郡農會技手並郡技手等ヲシテ學校ヲ巡回シ養蠶畜産林業其ノ他ノ農事指導ヲ行ハシメタル處アリ又修學旅行トシテ往々他村他郡ニ赴キ農事ノ實際ヲ視察シ或ハ漁場調査シ又試作品評會ヲ開クモノ等アリ

各種學校

小學校ニ類スル各種校學 市立一町村立十ニシテ多クハ市町村立小學校内ニ設置セラレ教員亦小學校教員ヨリ兼務スル者多數ナルヲ以テ教授管理等支障ヲ見ス學科ハ概テ裁縫家專修身國語等ナリ

高等女學校ニ類スルモノ町立一校私立一校アリ次ノ如シ
敦賀町立敦賀女學校 明治十年裁縫專科トシテ小學校内ニ附設セシカ爾來幾多ノ變遷ヲ經テ獨立シ大正四年四月元敦賀病院ノ建物ヲ修繕シ之ヲ校舍ニ充テタリ生徒ハ高等小學校卒業ノ女子ヲ入學セシメ修業年限三年ニシテ其ノ内容實科高等女學校ニ類シ將來賢母良妻トシテ立ツ所ノ教育ヲ施シ成績良好ナリ
私立仁愛女學校 明治三十一年ノ創立ニ係リ本科及補習科ヲ置キ修業年限ハ本科四年補習科一年トシ尋常小學校卒業程度ノモノヲ入學セシム校地三百二十五坪附屬地四十三坪校舍七十六坪附屬建物百二十四坪アリテ教室ハ五十二坪裁縫室六十坪特別教室十四坪其ノ他事務室寄宿舎ニ區畫ス器械器具圖書等必要ノモノ略完成ニ近シト雖敷地ノ都合ニ依リ體操場ノ狹隘ナルヲ遺憾トス授業ノ狀況ハ修身地理日本歴史算術國語等何レモ高等女學校用教科書ヲ使用シ相當ノ教師ヲシテ教授セシメ裁縫家事ハ其ノ知識技能アル教師ヲ選ヒ手藝茶儀生花ハ隨意科トシテ課シ各專門ノ教師ヲシテ教授セシム其ノ他教授時數授業時間ノ終始第殆ト中等教育ニ準シ修身及裁縫ニ一層ノ重キヲ置ケリ學校維持ニハ縣獎勵交付金授業料寄宿金等ニ依レリ尙學級編制次ノ如シ

第一學級	本科第一學年	五十人
第二學級	同 第二學年	四十八人
第三學級	同 第三學年	四十人
第四學級	同 第四學年	四十八人
第五學級	補習科	九人

以上二校ハ從來小學校ニ類スル各種學校ニ掲ケタルモ高等女學校ニ類スル學校ト爲サテ適當ト認メ之ヲ錄セリ

其ノ他ノ各種學校 私立二校アリ次ノ如シ
私立北陸專修學院 本院ハ私立北陸中學校内ニ設ケラレ同校生徒中志望者ニ限リ佛教ヲ授ケル所ニシテ教場其ノ他ハ中學校ヲ使用スルヲ以テ何等ノ支障ヲ見ス教授ハ佛教ノ一般智識

ヲ修得セシムルニアリテ宗乘科ノ聖典ノ原文ヲ使用シ業設通
解ヲ授ク餘乘科ノ教科書ヲ用井ス参考書ヲ與ヘ佛教ノ要旨三
國佛教史各宗綱要ヲ修得セシメ各學科ヲ通シテ時々講義ノ要
領ヲ記載セル答案又ハ教場使用筆記帖及時事問題ノ解答ヲ提
出セシメ應用力理解力ノ増進ニ勉メ特ニ第四五兩學年牛ヲ福
井市内寺院ニ派シ法式及布教ノ實習ヲ爲サシメ宗教家タルノ
資格ヲ備フルニカメタリ

私立福井英語學校 本校ハ米國宣教團ノ設立スル所ニシテ福
井市内福井聖三一教會堂ヲ使用シ基督教理ニ基ケル倫理ヲ講
シ英語ヲ授ク學校維持方法ハ日本聖公會傳道局補助金及授業
料ニ依ルノ狀況ナリ

學校衛生

清潔方法施行 各學校ニ於テハ日常掃除ヲ行ヒ毎季若ハ春秋二
回大掃除ヲ爲スコト從前ニ異ナラス

學校醫視察 師範學校中學校高等女學校甲乙種實業學校等ニ在
リテハ年數回學校醫ノ視察アリ或ハ衛生講話ヲ爲スモ小學校
ニ在リテハ年一回兒童身體檢査ヲ爲スニ止マレ者多キモ前半
ヨリ本縣ニ學校衛生主事ヲ置キタルヲ以テ時々視察指導ヲ爲
セリ

學校醫ノ資格別 學校醫ハ總テ百四十五人ニシテ其ノ資格別次
ノ如シ

帝國大學醫科大學卒業	10
元東京大學醫學部醫學科別科並選科卒業	2
官立醫學專門學校醫學部元高等學校及高等中 學校醫學部醫學科卒業	66
府縣立醫學校卒業	15
東京帝國大學醫科大學國家醫學講習科修了	2
醫術開業試驗及第	50人内女 1

生徒兒童ノ健康 一般生徒兒童ノ健康状態ハ良好ナリ
傳染病豫防及消毒、傳染病豫防ニ就テハ常ニ注意ヲ怠ラス一
赤痢患者ヲ發生シタル學校アルモ消毒ヲ嚴ニシタルヲ以テ蔓
延ニ至ラス殊ニ肺核結ニ罹リタル教員アリシ小學校等ニ於テ
ハ細密消毒ヲ爲シ或ハ器物書類等ヲ燒棄シ驅除ニカムルヲ以
テ漸々好果ヲ得ルカ如シ師範學校中學校其他各學等ニ於ケル
教員モ亦健康ヲ維持スルヲ得タリトラホーム豫防ニ就テハ本
年末ニ至リ公立學校トラホーム檢診及治療規程ヲ設定シ翌年
度ヨリ三月十月ノ二回學校醫ヲシテ生徒兒童ヲ檢診セシムル
コト、爲シタリ

其ノ他從來學校醫ヲ置カサリシ小學校ニ對シテハ之カ設置ヲ
獎勵シ僅少ノ學校ヲ除クノ外悉ク設置ヲ見ルニ至レリ又各郡
ニ於テハ郡學校醫會ノ設立ヲ見タリ

學校園學林及樹栽

師範學校學校園ハ從前ト大差無ク構内ノ空地ヲ利用シタル觀賞
園教材園等皆生徒ヲシテ作業及管理ニ任セシメ園藝ノ趣味ト勤
勞ノ習慣トヲ養成セシムコトニカメタリ大正四年秋御大典記念ト
シテ栽植シタル松及櫻ハ良好ナル發育ヲ爲シ明治四十二年東宮
殿下下行啓記念トシテ設ケタル有終園及濟美園ハ本年度大雪ニ因
リ折損ノ被害ヲ免レサリシハ遺憾トスル所ナリ學林ノ管理ハ職

員及男女生徒一統春秋二回下刈ヲ行ヒ樹栽ハ春季卒業生ノ寄贈
シタル移植等ヲ校園ニ栽植シタリ

福井中學校ハ財團法人福井中學校學林會ヲ組織シ植林經營ヲ爲
スコト訓育ノ項ニ記述シタルカ如シ

大野中學校植栽園ハ百四十五坪半アリ植物科教授ニ於テ生徒ヲ
シテ質地適用ノ機ヲ得シム

武生中學校ハ一般分類園觀賞植物園トノ二ツニ分チ除草培養等
ハ植物學ヲ學習スル生徒ヲシテ手入ヲ爲サシム

小濱中學校學校園ハ八十四坪ヲ有シ之ヲ十九區ニ分チ教材及觀
賞植物ヲ栽植シ生徒ヲシテ除草栽培ヲ爲サシム

福井高等女學校ハ二百餘坪ノ學校園ヲ設ケ諸種ノ花卉ヲ栽培シ
又御大禮記念學園ヲ設ケタリ

福井農林學校ハ構内ニ學校園ノ設ケアリ大野郡平泉寺村ニ於テ
山林五十八町歩ノ演習林ヲ有スルコト從來ニ異ナラス

其ノ他小學校等ニ在リテハ學校園ヲ設ケルモノ益多キヲ加ヘ又
學林ハ山間部ニ於ケル學校ハ之ヲ設置スルモノ多ク其ノ他學校
基本財産蓄積ノ目的ヲ以テ殖林ヲ行フモノアリ

教員檢定及免許狀授與

小學校教員無試験檢定ハ隨時之ヲ施行シ試験檢定ハ定期八月
中福井市及大野郡大野町遠敷郡小濱町ノ三箇所ニ於テ之ヲ行ヒ
タリ又丹生郡ニ於ケル尋常小學校准教員養成所修了者ニ對シテハ
臨時試験檢定ヲ行ヘリ本年度檢定總人員ハ男百四十九人女十
四人ニシテ檢定合格者男三十三人女三十人ナリ同合格者及師範
學校卒業者男百一人女三十一人ヲ併セ男百三十三人女六十一人ニ
對シ教員免許狀ヲ授與セリ

教員講習

本縣ニテハ裁縫科擔任ノ小學校教員四十人ニ對シ師範學校ニ於
テ三月中五日間ノ講習會ヲ開キ其ノ講師トシテ東京女子高等師
範學校訓導兼助教授市橋ミミ子ヲ招聘シタリ
又各郡ニ於テハ郡事業若ハ郡教育會ノ事業トシテ小學校教員講
習會ヲ開キタリ講習日數ハ二日乃至六日ニシテ講習科目ハ讀方
算術級方理科化學工業水泳並教授法等ナリ

教科用圖書

小學校教科用圖書ハ從來ノ如ク往々遲著ヲ免レサルハ遺憾トス
ル所ナリ

圖書館

圖書館ハ市立一郡立一村立一私立十六アリ前年ニ比シ私立ニテ
増シタリ
市立福井圖書館ハ職員三人ヲ置キ専ラ圖書ノ整理閱覽等ノ庶務
ニ從事シ諸般ノ設備整頓セリ本年度開館日數二百八十一日ニシ
テ閱覽人員一萬四千七十七人ヲ算セリ今其ノ閱覽ノ圖書ヲ種別ス
レ次ノ如シ

貸與圖書數		閱覽人員		貸與圖書數		閱覽人員	
宗教哲學	185	766	地 理	95	268		
語學文典	8	13	美術雜技	15	38		
歷史	231	995	理 化	83	918		
文學	269	3,760	理 雜	582	2,634		
法政經濟	37	582	其 他	44	3,768		
實 業	64	275	計	1,013	14,017		

又閲覧人員ヲ種別スルハ次ノ如シ

學生	4,206	商業	473	會社員	109
農業	263	公吏	19	牧師	1
僧侶	28	教員	183	神職	5
工業	62	官吏	199	新聞記者	87
畫工	5	辯論士	1	軍人	6
醫師	2	藥劑師	5	特許醫士	1
郵便局員	8	巡查	5	鐵道驛員	9
雜業	72	其他	8,178	計	14,017

郡立三方圖書館ハ郡内各村即チ七箇村ニ各一箇所ノ閲覧所ヲ置キ概テ尋常高等小學校ヲ以テ之ニ充テ而シテ圖書ハ之ヲ七箇ノ文庫ニ分納シ毎閲覧所ニ一箇宛ノ文庫ヲ配置シ二箇月毎ニ一度之ヲ順次巡回セシム之ヲ甲種ト稱シ更ニ各村一箇所ノ理髮店ヲ指定シ閲覧所ト爲シ公衆ヲシテ少時ヲ利用シテ閲覧セシムル爲卑近ノ小冊子ヲ收容シタル書庫ヲ逐次觀覽ス之ヲ乙種ト名ク尙郡農會事務所ニ閲覧室ヲ設ケ自由ニ圖書ヲ閲覧シ得ル便ヲ開タキリ甲種閲覧所ニ於ケル閲覧人員ハ小學校教員兒童及附近青年ノ置ニシテ乙種閲覧所ニ於ケル閲覧人員ハ附近青年及理髮客人等ナリ此ノ如キ實狀ナルヲ以テ閲覧圖書ノ種類別等ノ詳細ハ到底之ヲ知ルヲ得ス

私立小濱圖書館ハ小濱町教育會カ小濱尋常高等小學校内ニ設置スル所ニシテ本館及巡回ノ二方法ニ依リ閲覧セシム本館ニ於ケル閲覧人員ハ多ク小學校教員兒童其ノ他地方青年者ニシテ閲覧圖書ノ種類別次ノ如シ

神書及宗教	56	哲學	27	教育	117
語學	29	傳記	90	醫學	45
統計	25	數學	53	理學	87
商業及交通	35	工學	30	地誌及記行	90
文學	390	社會	29	法律	35
政事	23	經濟及財政	32	兵事	40
產業	48	藝術及諒發	106	歷史	75
計	1,488				

巡回文庫ハ床屋湯屋旅館等十五箇所ヲ巡回セシム専ラ實用ヲ主トシテ閲覧セシメタリ

小學校教員養成

本年度ニ於テ尋常小學校准教員養成所ヲ開キタルハ丹生郡朝日村朝日尋常高等小學校ニ郡事業ヲ以テシタルモノニシテ之ニ入所シタルモノ男二十三女十四人アリ本年三月ヲ以テ修了シ男二十人女九人ニ對シテハ合格證書ヲ授與シ爾餘ノ男三人女五人ニハ證明書ヲ附與シタリ

教育會

各郡市ニ私立各郡市教育會ヲ設ケ其ノ數十二アリ會員一萬數千人ニ上ル私立福井縣教育會ハ郡市教育會ノ聯合組織ニシテ別ニ會員ヲ有セス又市ニハ學區毎ニ私立教育會ヲ組織シ町村ニ於テハ私立町村教育會ヲ設ケルモノ多ク會員數萬人ヲ有ス此等教育會ノ事業トシテハ教育ニ關スル研究調査小學校教員ノ講習教育學術ニ關スル講話學齡兒童ノ保護就學ノ獎勵學事視察圖書館及通俗博物館ノ經營教育機關雜誌ノ發刊ヲ爲シ其ノ他教育上ニ裨

益スル所多クニシテ福井縣教育會ハ大正二年以來講習會學會ヲ設ケ盲人ニシテ居レリ又運動趣味ヲ以テ體育尊重ノ精神ヲ振興セシメ體力氣力ヲ増進セシムルニ以テ若越體育大會ヲ開キタリ其ノ陸上部ハ十月十四日開キ開運動場ニ於テ之ヲ催シ競技者二千人ニ上リ水上部ハ同日敦賀灣内ニ於テ之ヲ催シ競技者五百人ニ上リタリ又縣視學官視察小學校教員ノ職ニ在ル者三十五人ヲ九月二十三日ヨリ十月十二日迄滿鮮視察察ヲ爲サシメタリ

青年團

青年會ハ縣下各町村ニ於テ組織セラレ其ノ一市町村内數部ニ分レタルモノハ一市町村ニ統一シ更ニ各町村青年團體ヲ聯合シテ郡青年團體ヲ組織ス青年團體ノ事業トシテハ時々講話會講習會ヲ開キ修養ニシテ或ハ補習教育ヲ受ケ擊劍銃技視察旅行等ヲ行ヒ體育ヲ興メ常識ノ發達ヲ圖リ又ハ共同耕作植樹道路修繕夜警ニ從事スル等實業的公共的事業ヲ爲シ若ハ援助シ其ノ他成績優等ノ青年ヲ表彰シ風紀改善ニカマル等漸ク其ノ成績觀ルヘキモノアルニ至ルノ狀況ナリ

縣會郡會及市町町村會

大正七年度教育費ハ縣ニ在リテハ經常費貳拾四萬四千參百四圓臨時費拾參萬六千貳百四拾五圓外ニ教育補助費壹萬六拾圓小學校教員恩給金補充參萬千參百參拾九圓小學校教員加俸資金貳萬參千參拾八圓ヲ決議レタリ即チ敦賀町立商業學校ヲ縣立ニ變更シタルト理化學實驗ニ關スル設備體育施設ノ擴張其ノ他一般物價騰貴ニ因リ經常費ニ於テ五萬八千五百拾四圓ノ增加ヲ來シタルモ著シキ異議ヲ唱ヘス却テ商業學校縣立變更ノ權衡上福井市立商業學校ニ對シ補助費五百圓ヲ増シタルノ外悉ク原案ヲ贊シタリ郡會及市町村會ニ在リテモ教育費ノ評決ニ當リテハ不當ノ削減ヲ爲ササルノミナラス教員給與庫交付金ノ議アリタルニ由リ何レモ教員俸給ハ相當ノ増額ヲ爲シタルモノ何等ノ異議ヲ見ルコトナク妥當ノ決議ヲ爲シ概シテ平穩ノ狀況ヲ呈シタリ

學事關係職員及學事視察

本縣學事關係職員トシテハ視學官(教育課長)一人縣視學二人(外ニ屬ヨリ兼務一人)屬二人雇二人學校衛生主事一人同雇一人アリ郡役所ニ在リテハ郡視學一人教育事務ノ課長ヲ兼テ其ノ課員ニハ郡書記又ハ雇ノ内一人若ハ二人ヲ置キ市役所ニハ市書記一人市書記補一人町村役場ニハ書記一人若ハ二人ヲ置キ事務ヲ處理尙市町村ニ於テハ區長及學務委員ヲシテ事務ヲ補助セシムルコト從來ニ異ナラス學事統計事務ハ本縣ニ在リテハ一般統計事務擔任ノ屬ヲシテ分掌セシムルコト十數年ニ及近來郡役所ニ在リテモ一般統計事務擔任者ニ於テ處理スルモノ漸ク多キヲ見ルニ至レリ内務部長及視學官ハ特ニ學校ヲ視察シ設ハ他ノ用務ノ傍ラ巡視シ又ハ郡市教育會等ニ列席シテ教育ノ發達指導ニ勉ムル所アリ縣視學ハ縣内小學校等ヲ巡視スルコト延日數百五十九日ニ及ヒ

其ノ他通俗講話會等ニ出張シタルコト六日小學校教員檢定試驗執行ノ爲出張シタルコト若干ナリ

學校衛生主事ハ時々各學校ヲ視察シ衛生ニ關スル注意ヲ爲シ又職員生徒兒童等ノ身體檢査ヲ行ヒタリ其ノ學校視察及教員健康診斷ノ爲出張シタルモノ五十九日。學校醫トシテ縣立學校ヲ視察シタルモノ五十一日。小學校教員夏期講習會其ノ他ノ課外講演及學校衛生並一般衛生ニ就テ講話ノ爲出張シタルモノ九日ナリ

學 事 獎 勵

師範學校ニ在リテハ教育實習中小學校ニ關スル問題ヲ研究セシメ又生徒ノ成績ヲ告知シテ注意ヲ促シ或ハ男女生徒ノ學藝會ヲ關キ夏期休業中問題ヲ課シ又現役陸軍將校ノ體操科指導ヲ請ヒタル等前年ニ同シ又精勤者男女各二名ニ精勤賞狀ヲ與ヘタリ。福井中學校ニ在リテハ學術優等品行方正ノ者各學年二名及精勤者ニ賞品ヲ授與シ獎勵セリ大野中學校ニ在リテハ從來施設シタルモノノ外第五學年生徒志望者ニ放課後一時間ツ、國語漢文英語數學等ノ科外教授ヲ行ヒタリ尙例ニ依リ學業成績優等ノ者及精勤ノ者ニハ賞狀ヲ授與セリ武生中學校ニ在リテハ從來ノ通告簿ヲ在學中携帶スヘキ通信簿ニ改メ出席成績ヲ通信スルコト、シ精勤者等ニハ褒狀ヲ授與セリ小濱中學校ニ在リテハ酒井伯爵家ヨリノ依頼ヲ受ケ優等勳也ノ者等ニ獎學金ヲ交付セルコト其ノ他略前年ノ如シ

福井高等女學校ニ在リテハ精勤ニシテ品行方正學業優等者ニハ賞狀ヲ與ヘテ之ヲ獎勵セリ

福井農林學校ニ在リテハ生徒製作品ヲ校內ニ陳列シ毎年一回生産及製作品評會ヲ催シ地方教育會品評會共進會等ニハ成ルヘク標本並蔬菜類及製作品ヲ出品シ獎勵シタルコト前年ニ異ナラス小濱水産學校ニ在リテハ職員チシテ時々小學校ニ出張セシメ水産業ノ現況ヲ講話シ或ハ水産幻燈會ヲ開キ一般ノ觀覽ニ供シ以テ水産ニ關スル知識ノ普及ヲ圖ジリ

工業學校ニ在リテハ職員ノ出張講習會等ヲ利用シ工業ニ關スル講話ヲ爲シ又實習工場陳列室等ヲ開放シテ公衆ノ觀覽ニ供シ生徒ノ實習狀態及其ノ成績品並參考品等ニ就キ證明ヲ爲シ又前年度ヨリ學校便覽ナルモノヲ印刷シ生徒製作品ノ一部ヲ貼附シ解説ヲ加ヘ小中學校ニ配附シ工業知識ノ啓發ニ力メタリ

小學教學ニ在リテハ貧困ノ學齡兒童ヲ保證シテ就學セシムル施設ヲ爲スモノニ對シテハ本縣ヨリ獎勵金ヲ交附シ又町村ニ於テモ多少ノ補助ヲ爲シ或ハ自ラ之ヲ施設シ學用品ノ貸與給與ヲ行ヒ又縣郡市町村ヨリ教育會青年會等ニ補助シ以テ通俗教育青年教育ノ普及並達ヲ圖リ或ハ優等精勤ノ生徒兒童ニ賞與ヲ行ヒタル等前年ニ異ナラス

將來學事施設上須要ノ件

將來學事ニ關シ施設ヲ要スルモノ夥シカラスト雖其ノ中最須要ト認ムヘキモノヲ擧ケレハ次ノ如シ

- 一 高等小學校ノ増設ヲ獎勵スルコト
- 一 農業及理科ノ學習ニ關スル設備完成ノコト
- 一 體育ヲ徹底セシムルコト
- 一 唱歌擔任教員ノ爲ニ講習會ヲ開設スルコト

一 教育參考館ヲ設置シ教員ノ研究ヲ指導スルコト

公 學 費

大正六年度本縣及郡市町村小學費ノ梗概ヲ叙述スレハ次ノ如シ縣公學費總額ハ貳拾七萬七千八百四拾壹圓ニシテ經常費貳拾萬五千七百參拾貳圓臨時費七萬貳千九百九圓ナリ之ヲ前年ニ比スルニ經常費壹萬八千七百六拾參圓ヲ増シ臨時費壹萬貳千貳百拾圓ヲ減シタリ是レ新營費ニ於テ貳萬貳千貳拾參圓ヲ減シ總給等ニ於テ若干ヲ減シタルモ物價ノ騰貴及數年來稀有ノ大雪ノ爲修繕費其ノ他ニ於テ増シタルニ由ル尙前記總額ノ外小學校教員加俸及恩給ニ關スル支出額ヲ掲ケレハ次ノ如シ

年功加俸	金四萬四千七百四拾參圓五拾錢
特別加俸	金六千貳百八拾五圓
小學校教員住宅費補助	金千貳百四拾七圓
退 隱 料	金貳萬九千六百八拾八圓七拾壹錢
扶 助 料	金千七百七圓六拾貳錢
扶 助 金	金參百四拾貳圓
退職給與金	金千九百四圓貳拾五錢
計	金八萬五千九百拾八圓八錢

縣公學ニ屬スル收入總額ハ八萬六千七百七拾四圓ニシテ經常收入四萬九千六百四拾九圓臨時收入壹萬貳千五百拾圓基本財産トシテノ收入貳萬六千貳百七拾五圓ナリ之ヲ前年ニ比スルニ經常千參百六拾六圓臨時八千五百拾圓基本財産貳千九百七拾五圓ヲ増シタリ是レ理化實驗設備補助金ノ收入アリタルト自然增收ノ結果ナリ尙前記總收入ノ外小學校教員加俸資金及小學校教員恩給ニ關スル收入額ヲ掲ケレハ次ノ如シ

加 俸 資 金 收 入	
國庫補助	金貳萬七千九百四拾八圓四拾八錢
資金ヨリ生スル收入	金千八百八拾參圓參錢
恩 給 ニ 關 ス ル 收 入	
市町村納金	金四千貳百八拾參圓拾壹錢
恩給基金利子	金貳千六百五拾九圓貳拾七錢
國庫給與金	金貳千四拾圓貳拾六錢
雜收入	金六百五拾六圓六拾七錢

郡公學費總額ハ參萬四千九百拾九圓ニシテ經常費貳萬參千五百四圓臨時費壹萬千八百拾五圓ナリ之ヲ前年ニ比スルニ經常千五百貳圓臨時參千六百貳拾八圓ヲ増シタルハ主トシテ坂井郡立女子實業學校ノ校舍ヲ建築シタルニ由レリ

郡公學ニ關スル收入總額ハ壹萬五千五百拾壹圓ニシテ經常收入四千七百拾壹圓臨時收入六千八百圓ナリ之ヲ前年ニ比スルニ經常收入七百五拾五圓臨時收入貳千七百五拾圓ヲ増シタルハ主トシテ坂井郡立農學校敷地ノ寄附アリタルニ由ル

市公學費總額ハ六萬八千八百拾貳圓ニシテ經常費六萬七千參百四拾四圓臨時費八百參拾八圓ナリ之ヲ前年ニ比スルニ經常費四千四百貳拾四圓ヲ増シ臨時費六千貳百參拾壹圓ヲ減シタルハ校舍建築ヲ見合セタルニ由リ新營費ヲ減シタルモ教員厚遇ノ爲其ノ俸給ヲ増シタルヲ主タルモノトス

市公學ニ屬スル收入總額ハ壹萬九千貳百五拾八圓ニシテ前年ニ比シ六參圓ヲ増シタルハ授業料保育料等ニ於テ自然增收ノ結

果ナリ
 町村公學費總額ハ七拾貳萬九千六百拾八圓ニシテ經常費六拾參萬六千參拾四圓臨時費九萬參千五百八十四圓ナリ之ヲ前年ニ比スルニ經常參萬參千五百八拾八圓臨時五萬六千四百貳拾四圓ヲ増シタルハ器具費ヲ節シタルノ外教員俸給雜給其ノ他ノ各費ニ於テ増加セザルモノナキニ由ル
 町村公學ニ關スル收入總額ハ五萬九千六百八拾參圓ニシテ前年ニ比シテ參千參百七拾圓ヲ減シタルハ授業料雜收入基本財産收入縣補助等ニ於テ増シタルモ寄附金及郡補助國庫補助ニ於テ減シタルニ由ル

公學資産

本年度末公學資産ハ前年度末ニ比シ多少増加セリ今其ノ現況ヲ叙述スレハ次ノ如シ

縣公學資産ハ土地五萬五千四百三十一坪建物一萬四千二百二十四坪ニシテ其ノ他ノ物品ヲ合算スルトキハ價額六拾七萬六千貳百八拾七圓(外ニ橋梁價參百拾參圓)ニ上リ價額六萬六千七百七拾貳圓ヲ増シタリ

縣公學基本財産ハ現在金額拾壹萬五千五百參拾圓ニシテ外ニ本縣縣費ニ繰入中ノモノ五萬五千六百貳拾六圓模範林費ニ繰入中ノモノ四萬貳千五百四拾九圓ニ及フヲ以テ總計貳拾壹萬參千七百五圓ニ上リ前年ニ比シ貳萬八千八百八拾圓ノ増加ナリトス

郡公學資産ハ土地六千九百二十四坪建物千七百六十坪ニシテ其ノ他ノ物品ヲ合算スルトキハ價額六萬貳千四百九拾四圓ニ上リ前年ニ比シ土地千六百二十三坪建物二百七十四坪價額八千參百參拾五圓ヲ増シタリ但シ未タ基本財産ヲ有スルニ至ラズ

市公學資産ハ土地一萬七千二百二十二坪建物六千八百七十八坪ニシテ其ノ他ノ物品ヲ合算スルトキハ價額貳拾七萬六千四百五拾參圓ニ上リ前年ニ比シ價額參千七百七拾七圓ヲ増加シタリ

市公學基本財産ハ現在金額五千七百四拾八圓ニシテ前年ニ比シ參百五拾七圓ヲ増シタリ

町村公學資産ハ土地十三萬三千八百五十五坪建物七萬九千七百八十坪ニシテ其他ノ物品ヲ合算スルトキハ價額貳百四拾八萬八千七百八拾壹圓ニ上リ前年ニ比シ土地四千六百二十三坪建物千三百五十五坪價額拾九萬五千八百六拾參圓ヲ増加シタリ

町村學校基本財産ハ現在金額拾壹萬參千五百拾九圓ヲ有シ前年ニ比シ貳萬參千六百參拾五圓ヲ増シタリ又田畑森林等ノ價額六萬參千貳百八拾壹圓アリ前年ヨリハ壹萬貳千五百七拾八圓ヲ増シ積立金ハ壹萬拾七千八百拾六圓アリ前年ヨリハ千貳百八拾七圓ヲ減シタリ

學校基本財産蓄積ノ方法ハ縣立學校ニ在リテハ師範學校中學校高等女學校ハ明治三十六年度以後五十年間實業學校ハ明治四十一年度以後四十五年間次ノ收入ヲ蓄積スルノ定メナリ

授業料 師範學校ハ收入額全部、中學校高等女學校實業學校ハ收入額ノ十分ノ二

入學手数料 收入額ノ十分ノ三

生産物捕獲物及製作品賣却代金收入額ノ十分ノ五

不用品賣却代金學費償還金基本財産利子ノ全部
 師範學校ノ分ハ前記各目ヲ併セ一箇年ノ收入千圓ニ滿タサルトキハ同學校生徒諸習費餘金ヨリ其ノ不足額ヲ補填ス其ノ他各學校ニ在リテハ經費ノ殘餘寄附金等ヲ以テ基本財産ヲ蓄積シ又學林等ヲ増設シ基本財産ニ編入シツハアルモ校舍建築等ノ爲之ヲ使用スルヲ以テ増殖十分ナル能ハス
 各學校維持ノ方法ハ主トシテ縣稅及市町村稅ニ依リ其ノ他國庫補助及授業料寄附金雜收入等ヲ以テ之ヲ補フト從前ニ異ナラス

尙大正元年度ヨリ本縣ニ有建物非常準備金積立規程ヲ設ケ毎年金貳千圓以上ヲ積立テ以テ非常ニ備フルコト、ナシタルニヨリ縣立學校モ亦之ニ均霑スルコト、ナレリ而シテ該積立金ノ現在額ハ有價證券額面壹萬參千四百圓此購入價額壹萬貳千八百參拾壹圓六拾餘外ニ現金九百貳拾壹圓八拾六錢ニ達シタリ但シ縣立工業學校ハ工業試驗場ト共通シ火災保險ニ附シアリ

教育資金

本年度ニ於ケル教育資金ノ收入ハ資金利子參千參百參拾參圓貳拾六錢貸附金返還八千五百五拾圓國庫下附金四千參百拾六圓參拾八錢前年度繰越金四萬九千八百六圓九拾壹錢貳厘ニシテ其ノ内四萬五千六百圓ヲ小學校建築費ニ充ツル爲メ町村ニ貸附シ參千八百圓ヲ小學校教員疾病療治料ニ貳千四百五圓八拾八錢ヲ學事獎勵ノ爲メ支出シタリ其ノ學事獎勵支出細別次ノ如シ

- 金參百圓 盲人教育獎勵交付
- 金參百圓 成績佳良ナル小學校ニ類ズル私立各種學校一校獎勵交付
- 金貳百五拾圓 通俗教育費
- 金百圓 聾啞學校一校、獎勵交付
- 金五拾圓 市町村學事吏員一人賞與
- 金參百圓 市町村立小學校教員六人賞與
- 金六百貳拾圓 學齡兒童保護團體三十三團ニ補助
- 金四百八拾五圓八拾八錢 小學校教員講習費

市町村立小學校教員加俸資金

年功加俸ハ教員中成績佳良ナル者ヲ選ヒ隨時ニ之ヲ給與シ又特別加俸ハ加俸令第七條第一項若ハ第四項ノ場合ハ事實ノ發生シタル時直ニ同第二項第三項該當ノモノハ成績佳良ノ者ニ之ヲ給與シタリ

市町村立教員住宅費

費市町村立小學校教員住宅費補助ハ從來ト同シク住宅建築費總額十分ノ四ヲ交附セリ本年度ニ於テ補助シタルモノ尋常小學校二校尋常高等小學校一校ニシテ住宅建築ノ戶數三月ナリ今之ヲ列記スレハ次ノ如シ

補助金額	學校名	住宅
金貳百拾七圓	吉田郡吉野尋常小學校	一戶
金貳百貳拾四圓	丹生郡吉川尋常小學校	一戶
金貳百八拾四圓	今立郡片上尋常高等小學校	一戶

大正八年三月三十日印刷

大正八年六月三十日發行

福 井 縣

福井縣福井市毛矢町八十三番地

印刷者 河合仁太郎

福井縣福井市毛矢町八十三番地

印刷所 河合活版印刷部

